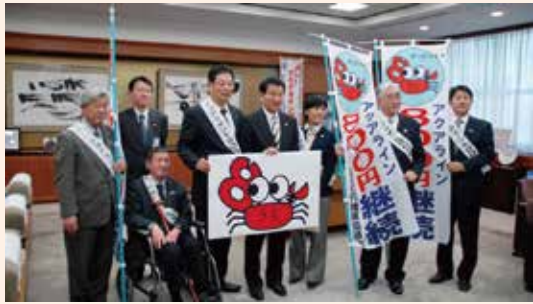


常に庶民目線で働きつづけます



2001年~

●アクリン  
800円運動  
知事室にて



2011年

鎌ケ谷の生活排水が  
流れ込む手賀沼流域  
の水質調査実施。  
●手賀沼にて

いつも市民とともに  
挑戦します  
ふたたび市議会へ！



# 岩波はつみ

元鎌ケ谷市議会議員



岩波はつみ通信 第28号 H27.3発行

変えよう鎌ケ谷！  
**市民が主役**

### 岩波はつみプロフィール

▶1959年山梨県生まれ▶千葉大学教育学部卒業▶鎌ケ谷1丁目在住▶家族：夫、夫の母、長女、三女▶元鎌ケ谷市議会議員▶平成26年7月鎌ケ谷市長選挙に挑戦。一万二千票を頂きましたが及ばず。平成27年4月予定の市議選、県議選に複数議席獲得を目指して、変えよう鎌ケ谷『市民が主役』の会代表▶千葉工業大学特別講義講師▶NPO法人理事▶グループホーム非常勤スタッフ▶地域主権型道州制南関東政治家連盟代表

### 主な活動歴

- ▶東京湾アクリン通行料金800円運動
- ▶鎌ケ谷市内南初富中央地域で排水浄化事業(千葉県事業)
- ▶北総・東葉あるべき料金調査事業
- ▶都市部における高齢化する団地の活力再生プロジェクト
- ▶地域社会雇用創造事業／復興支援型地域社会雇用創造事業
- ▶福島の子ども達保養事業
- ▶夢をかたちに～起業塾開催
- ▶一人一役の会呼びかけ
- ▶省エネ・創エネビジネスモデル研究会呼びかけ
- ▶乳幼児と母親のための音楽会実施
- ▶今春から大学院生となり「行政施策と成果の関係性」を研究

### ●発行：岩波初美後援会●

〒273-0124  
鎌ケ谷市中央1-1-34 前田ビル3F  
電話：047-442-1156 FAX：047-445-5790  
メール kamagaya@iwanamihatsumi.com

ブログ <http://iwanamihatsumi.com>

2012年

●原発事故で放射線の影響を受けやすい子供たちの保養事業実施。船橋駅前にて



2007年~

●若者たちに日本の現状と対応策を学んでもらう。千葉工業大学にて



2015年~

障がいを持つ方々の住みやすい市内グループホームとして





2014年夏、  
「変えよう! 鎌ヶ谷」と  
訴えました

年60日出勤で報酬700  
万円、この眠った市議  
会をたたき起し、報酬

に見合う機能を発揮させましょう。

鎌ヶ谷市議が議長から要請される勤務日数は、数える  
と年60日程度です。しかも、行政執行部の提案内容  
を右から左に承認していただくだけの低調な内容です。そ  
の結果が、鉄道高架下保育園、弓道アーチェリー場、  
500席きりりホール、15年契約の学校給食センター、  
三橋記念館跡地の保育園と商業複合施設・・・極めつけ  
は28億円かけて行うH27年度の市庁舎免震工事の出現  
です。せっかく待ち望んできた保育園やホールを税金  
で建設するわけですから、より良いものを求めて、  
市民・議会・行政ともに努力が不可欠です。

市庁舎の巨額免震工事は適切な判断なのでしょうか？

2011年～2014年私が市議会に携わった過去3年間で、  
市庁舎改修関連の情報が提供されたのは二度。一度は  
複数の工法が示されたのみで、意見を述べ合う場は持  
たれず。二度目は調査の結果、工事は延期するとの報  
告です。「市庁舎を移転して新鎌周辺初富地域の土地活  
用の起爆剤にする」のか、「現在の場所で巨額な免震工  
事により今後20年以上使うのか」。市民の未来を左右す  
る大きな施策選択に、議員は検討会議を持って参加す  
べきだし、市民は各立場から意見を述べ、専門家は中  
立的に市民利益を検討すべきです。

# 民主主義の原則は情報公開と市民参加 岩波はつみが行き組む7つの行動課題

## 1 初富交差点拡幅と右折実現

なぜか現在の市議会にて理由なく繰り返し否決されてい  
る初富交差点の拡幅と右折実現。市内渋滞の原因初富交  
差点の不都合。見通しが良く右折できる交差点に改善す  
べく働きかけていきます。

## 2 駅前送迎保育所の設置

成長期の子供に必要な遊び場と保護者が求める利便性の  
良い保育園。2つの要件をともに叶える駅前送迎専用保  
育所の設置をすすめます。短時間保育、夜間休日緊急保  
育も同時に実現させるよう働きかけていきます。

## 3 運動公園等に市民プールとジャブジャブ池の設置

H25年に市民プールが解体され、弓道アーチェリー場  
が建設されました。多くの市民が利用できるプールと  
幼児用ジャブジャブ池を運動公園内に設置するよう進  
めます。

## 4 省エネ・創エネ産業で雇用と税収確保

住宅都市である鎌ヶ谷市。事業所が少ないことで、市民  
の仕事場と固定資産税収入が小さく、税収不足の一因と  
なっています。住宅都市にふさわしい省エネ・創エネ事  
業所の参入を促していきます。

## 5 一人一役、市民による就労の場を拡大

地域福祉を支えるサービス、空き家を活用した新たな  
サービス等、市民の創意工夫で市民が担い手となるサ  
ービス産業を創出できるよう、関係する諸機関に働き  
かけます。

## 6 市民の声を反映、タウンミーティングを毎月開催

県内でも下位に位置づけられている鎌ヶ谷市の情報公開  
と市民参加。重要施策に市民が関与できるような仕組み  
をつくるよう働きかけます。また、自ら毎月タウンミー  
ティングを主宰します。

## 7 投票する権利を保障、投票所の増設・研究

高齢化に伴い身体の不都合で「投票に行けない」高齢者が増  
加しています。移動投票所や駅前投票所等の代替策を研  
究検討し、「投票に行きたくても歩いて行けない」状況の  
解決に取り組みます。



拡幅右折が待たれる初富交差点

私は言いたい!  
戦争放棄・平和憲法は  
国民の誇りであり、願いです。  
対話と和解で  
「戦争をしない国・日本」  
を次世代に引き渡しましょう。

